

平成27年度第1回 阿賀野市地域公共交通協議会 議事録（要旨）

日時 平成27年6月30日（火） 14時00分～15時00分

場所 阿賀野市役所 403会議室

日程	担当	内容
配布資料 確認	事務局長 代理 (前田補佐)	<p>開会の前にお手元の資料の確認をさせていただきます。本日配布いたしました資料が、</p> <p>次第、出席者名簿、協議会席次、追加資料として「人とまち、未来をつなぐネットワーク」と題する国土交通省のパンフレットでございます。</p> <p>続きまして、事前に配布しました資料の確認をお願いいたします。</p> <p>まず、資料1-1「市営バスの運行状況」、資料1-2「平成26年度阿賀野市地域公共交通協議会事業報告」、資料2-1～10「生活交通ネットワーク計画案」、資料3「地域公共交通網形成計画について」、資料4「市営バス利用促進事業」でございます。</p> <p>今ほど申し上げた資料は事前に送付させていただいておりますが、本日お持ちいただいておりますでしょうか。</p> <p>不足等はありませんでしょうか。</p>
開 会 (14:00)	事務局長 代理 (前田補佐)	<p>皆様におかれましては、お忙しいところ、阿賀野市地域公共交通協議会にご出席くださいます、誠にありがとうございます。</p> <p>本日は、今年度第1回目の協議会でございます。事前にお送りした資料に沿って進めてまいりますので、よろしくをお願いいたします。</p> <p>それでは、協議会会長の田中市長からご挨拶申し上げます。</p>
主催者 挨拶	会長 (田中市長)	<p>市長の田中でございます。</p> <p>本日は、阿賀野市地域公共交通協議会に、皆様大変ご多用の中、当協議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。また、日頃から市政運営全般につきましてもご理解ご協力いただいておりますことに厚くお礼申し上げます。</p> <p>さて、今年度第1回目であります本日の協議会では、昨年度の市営バスの運行状況の報告をいたしますとともに、次年度の生活交通ネットワーク計画についてご審議いただくこととしております。</p> <p>ご承知のとおりこの阿賀野市も合併してちょうど10年が経過いたしました。阿賀野市の市営バスも10年が経過いたしまして、車両の老朽化等も目立ってまいりました。こういった更新計画も、次年度の計画の中に盛り込んでおりまして、今地域が抱える大きな課題、高齢化が進んでいく中で、いかにして、公共交通を充実・強化していくか、そういった課題に対しまして、阿賀野市としても積極的に取り組みを進めていきたいと思っております。</p> <p>また、昨年「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」が改正・施行されておりまして、この改正では、従前の「地域公共交通総合連携計画」に代わり、新たに、まちづくりと連携し、面的な公共交通ネットワークを再構築するための「地域公共交通網形成計画」が定めら</p>

		<p>れました。</p> <p>阿賀野市の「地域公共交通総合連携計画」も平成27年度で計画期間が終わりますし、また、今年の10月から新たに「あがの市民病院」が整備されることを受けまして、地域公共交通に関する新たな計画の策定についてご説明をさせていただきますので、どうかよろしくお願いいいたします。</p> <p>皆様には、忌憚のないご意見を賜り、実りのあるご協議をいただければ幸いです。よろしくお願ひ申し上げ、一言ご挨拶といたします。</p>
出席者の確認	事務局長代理 (前田補佐)	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして委員紹介でございますが、名簿にて紹介に代えさせていただきます。なお、人事異動等に伴いまして、今回から委嘱させていただきました委員の方もいらっしゃいますので、新委員のかたのみ、お名前を読み上げますので、その場でご起立をお願いいたします。</p> <p>新潟交通観光株式会社 京ヶ瀬営業所長 渡部 淳 様</p> <p>阿賀野警察署 交通課長 吉田 雅行 様</p> <p>阿賀野市PTA連絡協議会 会長 若月 正和 様</p> <p>日本労働組合総連合会 新潟県連合会 下越地域協議会 阿賀野支部長 岩村 正一 様</p> <p>阿賀野市建設課長 清田 仁 様</p> <p>阿賀野市学校教育課長 五十嵐 勝哉 様 (代理：増子補佐)</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>なお、本日欠席であります、 公益社団法人 新潟県バス協会 専務理事 高橋 清吉 様 東日本旅客鉄道株式会社 新潟支社 石塚 毅 様</p> <p>でございます。</p> <p>それでは、これから議題に移りますが、協議会規約の規定により、会議の進行につきましては、当協議会の会長であります田中市長をお願いいたします。</p>
会の成立確認	議長(会長)	<p>それでは、議事の進行に当たり議長を務めさせていただきます。委員の皆様のご協力をお願いいたします。</p> <p>はじめに、委員の過半数が出席しておりますので、規約第9条第2項の規定により、会議が成立しておりますことをまずご報告させていただきます。</p>
議題(1)	議長(会長)	<p>それでは、議題(1)「平成26年度事業報告について」、事務局か</p>

		ら説明いたします。
	事務局 (星)	【事務局説明】 資料1-1及び資料1-2により説明
	議長(会長)	今ほど、議題(1)平成26年度事業報告について、事務局から説明がありました。 委員の皆様、ご意見・ご質問等がございますでしょうか。 ＜質疑なし＞
議題(2)	議長(会長)	なければ、議題(2)「生活交通ネットワーク事業計画」について、事務局から説明いたします。
	事務局 (星)	【事務局説明】 資料2-1～10により説明
	議長(会長)	今ほど、議題(2)「生活ネットワーク事業計画について」、事務局から説明がありましたが、委員の皆様、質問等がございますでしょうか。
	宮腰委員	今回、車を入れ替える計画ですが、ピーク時にどれくらい乗っているのか。今までの26人乗りから14人乗りまで下げるといことで、大丈夫だと思うのですが、その辺はきちんと押さえておられるのか。 もう1点、安田地域循環線について、絶対数が相当減ってしまっていて、ここ2年間で急激に減っているのか、何か理由があるのか、循環線のA線とB線のどちらが減っているのか、ということが分かれば少し教えていただきたい。
	事務局 (星)	まず、車両の更新を計画している神山線について、ピーク時の人数についていろいろ検討したのですが、小学生の通学に使う時間帯が一番多くなっております。昨年については、実は、14人を越えた数字であったが、この時間帯はほぼ小学生しか使わないので、教育委員会に問合せを行い、今年度については13人ということで大丈夫であると聞いています。将来については、予想がつかないので確かめていないが、今年度については大丈夫ということです。 続きまして、安田地域循環線について、確かに減少の傾向がここ数年続いておりました、利用の目的も安田地域内での通院、買い物、入浴できるあかまつ荘への利用がメインです。これがなぜ減っていったのかということは、そこまでの分析はできていませんが、傾向を見ますと、全体的な減少傾向と連動した傾向になっているのではないかと考えております。したがって、減少の原因も全体的な減少の原因である人口の減少や子どもの減少などと同じと考えています。 また、申し訳ありませんが、A線とB線のどちらかが減っているのかということまでは分析できていませんので、早急に調べたいと考

		えます。
	宮腰委員	あと1点、平成22年から23年で、スクールバスを運行したので、市営バスの利用が7千人減ったと以前聞いているが、今回、神山線を小学生が使っているということで、どのようにスクールバス運行と数字を分けているのか、よくわからない。一般小学生はスクールバス運行があればそちらに乗るはずで、無いから市営バスを利用するという話になると思うが、今回、神山線のところではスクールバス運行はやっていないということですか。もしくは、スクールバスの方が市営バス運行をしているところを運行していないのか、その辺の棲み分けよくわからない。
	事務局 (星)	平成23年度から教育委員会によるスクールバス運行を開始しているということでございます。申し訳ありませんが、当時に遡ってどのような棲み分けが行われたのか、私もよくわからないので、教育委員会と話し合っ、これから整理していきたいと思ひます。
	議長(会長)	教育委員会と、スクールバス運行との棲み分けをよく検討するようお願いします。 その他何かございませんか。 この議案については、異議なければ拍手で承認をお願いしたいと思ひます。 ＜拍手多数＞ 只今の議案は、承認とさせていただきます。
議題(3)	議長(会長)	続きまして議題(3)「地域公共交通網形成計画の策定について」、事務局からご説明いたします。
	事務局 (星)	【事務局説明】 資料3により説明
	議長(会長)	今ほど、議題(3)「地域公共交通網形成計画の策定について」、事務局から説明がありましたが、委員の皆様、質問等ございますでしょうか。
	宮腰委員	2の上位計画のところ、都市計画マスタープランを今年度変えますとのことですが、総合計画は行政計画なのでいいのですが、都市計画マスタープランは法定計画になっています。昨年、(地域公共交通の活性化及び再生に関する法律と)同様に、「都市再生特別措置法」が改正され、「立地適正化計画」というのを作るということで、都市計画マスタープランの方に、フィーダー交通を含めた地域交通とのネットワークという話が盛り込まれてきております。そういう意味でいうと、都市計画マスタープランと連携を深めないとい次の計画ができないということになっておりますので、都市計画マスタープラン策定の際に、故郷交通のセクションからきちんと意見を述べておくことが必要ではないかと思ひますので、その辺をご考慮いただければということです。

	議長(会長)	今後、調整をうまくやってください。 その他に何かご意見等ございませんか。 ＜質疑なし＞
議題(4)	議長(会長)	続きまして議題(4)「その他」市営バス利用促進事業について、事務局からご説明いたします。
	事務局 (星)	【事務局説明】 資料4により説明
	議長(会長)	今ほど、議題(4)「その他」市営バス利用促進事業について、事務局から説明がありましたが、委員の皆様、質問等ございますでしょうか。 ＜質疑なし＞
その他 事務局からの連絡 閉会 (15:00)	議長(会長)	以上で、本日の議題につきましては、全て終了となりますが、折角ですので、その他ご意見やご質問等がございませんでしょうか。 ＜質疑なし＞ 事務局から連絡事項等がございます。
	事務局長 代理 (前田補佐)	事務局からご連絡を申し上げます。 次回の会議につきましては、現在のところ予定しておりませんが、必要が生じた場合には、ご連絡を差し上げる、または、書面にて協議をお願いすることとしております。 また、本日の議事録につきましては、皆様方に改めて送付させていただくとともに、資料と併せて阿賀野市ホームページに掲載させていただきますのでご了承ください。 事務局からは以上です。
	議長(会長)	それでは、以上をもちまして、平成27年度第1回阿賀野市地域公共交通協議会を終了させていただきます。 委員の皆様、長時間にわたりご協力ありがとうございました。
		【終了】